

公益社団法人大日本農会 平成30年度事業報告

平成30年度は、平成29年度第4回理事会で承認され、第101回総会に報告した事業計画及び収支予算に基づき、農事功績者の表彰、講演会・セミナーの開催、農業及び農村に関する調査研究や平成農業技術史研究会の開催、奨学金の貸与、会誌「農業」の刊行による情報普及等の事業を実施した。

事業報告

1 会務の報告

(1) 定時総会

平成30年5月31日13時30分から三会堂ビル石垣記念ホールにおいて、第101回総会（平成30年度定時総会）を開催し、次の議案を提案・報告し、審議の後それぞれ承認議決された。

- 第1号議案 平成29年度事業報告及び決算に関する件
- 第2号議案 平成30年度事業計画及び収支予算に関する件
- 第3号議案 役員を選任に関する件
- 第4号議案 その他（報告）
 - ・会員の状況他

(2) 理事会

1) 第1回理事会

平成30年4月27日11時から本会会議室において平成30年度第1回理事会を開催し、次の議案を審議しそれぞれ承認議決された。

- 第1号議案 平成29年度事業報告及び収支決算(案)について
(監事監査報告)
- 第2号議案 役員を選任について
- 第3号議案 大日本農会正会員の入会の承認
- 第4号議案 会長の報酬について

2) 第2回理事会

平成30年5月31日14時45分から本会会議室において平成30年度第2回理事会を開催し、次の議案を審議しそれぞれ承認議決された。

- 第1号議案 会長、副会長及び常務理事の選定
- 第2号議案 大日本農会顧問の委嘱
- 第3号議案 定款第5条第3号の「名誉会員」への推薦
- 第4号議案 定款第50条第3号の「重要な職員」の任免
- 第5号議案 その他
 - ・大日本農会正会員の入会の承認
 - ・農芸委員委嘱予定者名簿

3) 第3回理事会

平成30年10月4日10時55分から本会会議室において平成30年度第3回理事会を開催し、次の議案を審議しそれぞれ承認議決された。

第1号議案 平成30年度農事功績表彰受章者の決定について

第2号議案 大日本農会正会員の入会の承認

第3号議案 平成30年度上半期事業報告及び収支予算の執行状況について

4) 第4回理事会

平成31年3月6日11時から本会会議室において平成30年度第4回理事会を開催し、次の議案を審議した。

第1号議案 2019年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第2号議案 諸規程の制定及び一部改正(案)について

第3号議案 大日本農会正会員の入会の承認について

第4号議案 第102回総会(2019年度定時総会)の開催について

第5号議案 その他

(3) 事業監査

平成30年4月18日11時から本会会議室において、平成29年度事業報告及び収支決算等について、木下良智監事及び櫻井勉監事による監事監査が実施され、適正と認められた。

(4) 顧問会議

平成30年10月30日11時から本会会議室において、顧問会議を開催し、平成30年度(第102回)農事功績表彰者の決定等について説明し、意見交換を行った。

(5) 定例会

毎週定時に定例会を開催し、懸案事項等の検討を行った。

2 農事功績者表彰事業

(1) 平成30年度(第102回)農事功績者表彰

1) 推薦

平成30年6月1日、都道府県知事、(一社)全国農業改良普及支援協会会長ほか関係団体の長、国内及び北米の各支会長に対して表彰候補者の推薦を依頼した。

これらに対して、都道府県知事から農事功労候補者55名(紫白綬有功章7名、緑白綬有功章48名)、(一社)全国農業改良普及支援協会会長から農業改良普及功労候補者4名(緑白綬有功章)、(公社)農林水産・食品産業技術振興協会理事長から農業技術開発功労候補者1名(緑白綬有功章)、1グループ(名誉賞状)、国外の部として、北米南加支会長から農事功労候補者2名(緑白綬有功章)のほか本会功労候補者等として本会会長から8名(紫白綬有功章2名、紅白綬有功章6名)、合計71名の推薦があった。

2) 選考経過

- ① 平成30年9月12日、農事功績表彰者審査委員会を開催し、推薦のあった71名（紫白綬有功章9名、緑白綬有功章56名（名誉賞状1団体を含む）、紅白綬有功章6名）のうち69名を平成30年度農事功績表彰受章者として内定した。（その後、紅白綬有功章1名から辞退があった。）
- ② 平成30年10月4日、第3回理事会を開催し、農事功績表彰者審査委員会の審査結果を報告し、審査委員会で内定した68名（辞退者1名を除く）に加え、本会から推薦した紫紅綬名誉章1名を農事功績表彰受章者として決定した。
- ③ 平成30年10月29日、吉田会長が総裁秋篠宮邸に赴き、受章者決定までの経過、受章者及び受章理由等について、総裁秋篠宮殿下にご高覧いただいた。

3) 表彰式の挙行

平成30年11月14日11時から、三会堂ビル石垣記念ホールにおいて、総裁秋篠宮殿下ご来臨の下、吉川貴盛農林水産大臣はじめ多数の来賓の臨席をいただき、平成30年度（第102回）農事功績者表彰式を挙行し、上記69名に対して表彰状及び賞章が親授された。

表彰式終了後、記念写真の撮影を行い、引き続き、農林水産省天羽政策統括官はじめ来賓、受章者ほか関係者による祝賀パーティを開催した。祝賀パーティにおいて、総裁秋篠宮殿下におかれては、受章者と親しくご歓談なされた。

(2) 総裁秋篠宮殿下の農事功績表彰農家のご訪問

本会総裁秋篠宮殿下におかれては、9月26日、静岡県下を訪問され、平成28年度に緑白綬有功章を受章された静岡市の高橋章夫氏と平成29年度に緑白綬有功章を受章された浜松市の和田正美氏の農業経営状況をご視察になられた。

また、この機会を利用して近隣在住の紫白綬有功章受章者及び緑白綬有功章受章者のご懇談になられるとともに、「ふじのくに茶の都ミュージアム」をご視察になられた。

3 講演会・セミナー事業

(1) 中央農事講演会の開催

1) 春期

開催日：平成30年6月8日

演 題：SDGsが目指す持続可能な地域づくりと農林水産業の未来

講 師：武内 和彦氏（東京大学サステナビリティ学連携研究機構機構長・
特任教授、公益財団法人地球環境戦略研究機関理事長）

出席者：約100名

会誌への掲載：平成30年9月号

2) 秋期

開催日：平成30年10月16日

演題：水田農業の現状の問題点と今後の展望・期待

講師：吉田 忠則氏（日本経済新聞社 編集委員）

出席者：約100名

会誌への掲載：平成31年1月号

(2) 農業懇話会の開催

(一財)農林水産奨励会との共催による農業懇話会を次のとおり開催した。

1) 第1回農業懇話会

話題：田園回帰の時代 ～地元の人と仕事を取り戻す～

開催日：平成30年5月16日

講師：藤山 浩 氏（一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所代表）

会誌への掲載：平成30年8月号

2) 第2回農業懇話会

話題：平成29年度食料・農業・農村白書について

開催日：平成30年6月22日

講師：小山内 司 氏（農林水産省大臣官房広報評価課情報分析室長）

会誌への掲載：平成30年10月号

3) 第3回農業懇話会

話題：第三者継承による新たな担い手育成の可能性と課題

開催日：平成30年8月28日

講師：山本 淳子 氏（国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
食農ビジネス推進センター食農ビジネス研究チーム
上級研究員）

会誌への掲載：平成30年11月号

4) 第4回農業懇話会

話題：ため池の防災・減災対策について

開催日：平成30年12月13日

講師：梶原 義範 氏（国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
農村工学部門企画管理部災害対策調整室長）

会誌への掲載：平成31年3月号

5) 第5回農業懇話会

話題：スマート農業の実現に向けた政策展開

開催日：平成31年1月22日

講師：松本 賢英 氏（農林水産省大臣官房政策課技術政策室長）

会誌への掲載：令和元年5月号(予定)

6) 第6回農業懇話会

話 題：有機農業の最近の技術動向と今後の課題

開催日：平成31年3月13日

講 師：上野 秀人 氏（国立大学法人愛媛大学大学院農学研究科食料生産学専攻農業生産学コース土壌肥料学教育分野教授）

会誌への掲載：令和元年6月号(予定)

(3) 地域セミナーの開催

1) 平成30年7月28日、北海道札幌市において、北海道支会との共催による地域セミナー（北海道）を次のとおり開催した。

① 講演

演 題：「種子と北海道農業」

講 師：久田 徳二 氏（ジャーナリスト 北海道大学客員教授）

② 意見交換

③ 参集者：農業者、農業団体、北海道関係者等

本会 松尾 元 事務局長兼技術顧問

2) 平成31年1月31日、栃木県宇都宮市において、「若い世代がつなぐこれからの農業」をテーマとして栃木支会及び栃木県農業者懇談会との共催による地域セミナー（栃木）を次のとおり開催した。

① 基調講演

演 題：「海外で考える農のこころ」

講 師：夏秋 啓子 氏（東京農業大学副学長・教授）

② パネルディスカッション

テーマ：「若い世代がつなぐこれからの農業」

コーディネーター：小林 俊夫 氏（小林経営研究所代表）

パネラー：篠崎 和一 氏（イチゴ専作経営者）

渡辺 菊男 氏（元栃木県専門技術員）

櫛毛 涼乃 氏（栃木県立真岡北陵高等学校3年）

関谷慶一郎 氏（栃木県立農業大学校2年）

③ 参集者：農業者、農業団体、栃木県及び栃木県市町関係者等

本会 吉田 岳志会長

④ 会誌への掲載：平成31年4月号

4 調査研究事業

(1) 平成農業技術史研究会

平成の時代も30年が経過しようとする現在、平成の農業技術はどのように発達してきたのか整理し、創出された技術は多様化するニーズや農業農村を巡る様々な課題にどのように貢献してきたのか検証するとともに、農業と農業経営が大きな転換点を迎えている中で、今後の新技術の役割とあり方を明確にし、今後の農業技術開発・普及と技術行政の方向について示唆を与えることを目的として、平成農業技術史研究会を開催した。

研究会は、平成29年1月及び2月に準備会合を行い、平成29年6月から平成30年4月まで、研究会本会合を10回にわたり開催した。

その後、編集会議及び座長・顧問会議を2回開催し、平成時代の農業技術史を刊行物として令和元年6月に刊行する(予定)。

準備会合	第1回	平成29年1月19日	
	第2回	平成29年2月24日	
研究会	第1回	平成29年6月29日(水田作)	研究会概要:会誌「農業」10月号
	第2回	平成29年7月25日(畑作)	研究会概要:会誌「農業」11月号
	第3回	平成29年8月22日(野菜)	研究会概要:会誌「農業」1月号
	第4回	平成29年9月29日(花き)	研究会概要:会誌「農業」2月号
	第5回	平成29年10月26日(果樹)	研究会概要:会誌「農業」3月号
	第6回	平成29年11月30日(畜産・草地)	研究会概要:会誌「農業」4月号
	第7回	平成30年2月1日(食品・加工)	研究会概要:会誌「農業」5月号
	第8回	平成30年2月13日(環境)	研究会概要:会誌「農業」6月号
	第9回	平成30年2月28日(土地基盤)	研究会概要:会誌「農業」7月号
	第10回	平成30年4月5日(編集と執筆方針)	
		平成30年9月21日(座長・顧問会議)	
		平成31年2月26日(座長・顧問会議)	
小委員会	畜産・草地小委員会	平成29年5月11日	
	野菜小委員会	平成29年5月19日	
	花き小委員会	平成29年7月18日	
	土地基盤小委員会	平成29年11月27日	

研究会メンバー(敬称略・順不同)

座長	八木 宏典(東京大学名誉教授、本会理事、農芸委員長)
顧問	西尾 敏彦(元農林水産技術会議事務局長、本会顧問)
	岸 康彦(前日本農業経営大学校校長、本会名誉会員、前理事)
	染 英昭(前大日本農会会長、本会顧問)
委員	寺島 一男((国研)農研機構理事)
	小巻 克己(前福島県農業総合センター所長、本会農芸委員)
	伊東 正((公財)園芸植物育種研究所理事長、本会農芸委員)

今西 英雄(大阪府立大学名誉教授、本会農芸委員)
梶浦 一郎(東京農業大学客員教授、本会農芸委員)
柴田 正貴(元農研機構理事、本会農芸委員)
岩元 睦夫(元農林水産技術会議事務局長、本会農芸委員)
陽 捷行(北里大学名誉教授、本会農芸委員)
岩崎 和巳(元農業工学研究所長、本会農芸委員)

(2) 先進農業者を囲む懇談会

近年、フードチェーンのグローバル化、複雑化に伴う流通過程の不透明化とともに、環境保全、人権保護等、持続可能性への意識の高まりを背景に、消費者の不信・不安が拡大し、農林水産物の安全性や持続可能性のニーズが増大している。

このような中、政府は、生産現場におけるフードチェーン全体の持続可能性の確保に向けて、国際水準の生産工程管理（GAP）の取組を推進しているところであるが、生産現場においては、食品安全、環境保全、労働安全等様々な側面を持つGAPの取組について必ずしも正確に理解されておらず、フードチェーン全体を巡る変化にも対応仕切れていない状況にある。

このため、GAPの取組を進める先進的経営体を「懇談会」形式で取り上げ、その取組の内容、成果、課題等について検討した。

期 日：平成31年3月14日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（先進農業者：話題提供者）

山田 敏之（(株)こと京都代表取締役、(公社)日本農業法人協会会長）

（学識経験者）

西尾 道徳(元筑波大学教授、本会農芸委員)

八木 宏典(東京大学名誉教授、本会理事、農芸委員長)

戸井 和久(全国農業協同組合連合会チーフオフィサー)

伊東 正（(公財)園芸植物育種研究所理事長、本会農芸委員)

岩元 明久（(一社)全国農業改良普及支援協会副会長）

新本 英二(農林水産省生産局農業環境対策課農業環境情報分析官)

（本会）吉田会長、小栗副会長ほか

会誌への掲載：令和元年6月号（予定）

(3) 農事功績者を囲む部門別座談会

平成29年度緑白綬有功章受章農家の経営の発展経過等を話題として、受章者、技術・経営・流通・行政等の専門家及び現地指導者による座談会を次のとおり開催した。

1) 野菜部門

期 日：平成30年4月20日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

水田 強（佐賀県佐賀市）

（現地指導者）

迎 秀隆（佐賀県佐賀中部農林事務所佐城農業改良普及センター副所長）

（学識経験者）

伊東 正（座長・（公財）園芸植物育種研究所理事長、本会農芸委員）

諸岡 慶昇（高知大学名誉教授 本会農芸委員）

岡田 亨（東京シテイ青果（株）常務取締役）

佐藤 紳（農林水産省生産局園芸作物課長）

（本会）染会長、吉田副会長ほか

会誌への掲載：平成30年8月号

2) 畜産部門

期 日：平成30年5月30日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

松葉 里美（三重県いなべ市）

（現地指導者）

川端 俊夫（三重県桑名地域農業改良普及センター普及第2課長）

（学識経験者）

林 良博（座長・（独）国立科学博物館館長、本会理事、農芸委員）

安倍 澄子（日本農村生活学会会長、前日本女子大学客員教授）

清家 英貴（全国酪農業協同組合連合会代表理事専務）

伏見 啓二（農林水産省生産局畜産部畜産振興課長）

（本会）染会長、吉田副会長ほか

会誌への掲載：平成30年9月号

3) 花き部門

期 日：平成30年6月18日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

上條 信太郎（長野県松本市）

（現地指導者）

野村 義郎（長野県農業改良普及センター担い手・経営係長）

(学識経験者)

今西 英雄 (座長・大阪府立大学名誉教授、本会農芸委員)

腰岡 政二 (日本大学生物資源科学部教授)

長岡 求 ((株) フラワーオークションジャパン取締役)

野口 武人 (農林水産省生産局農産部園芸作物課花き産業・施設園芸振興室長)

(本会) 吉田会長、小栗副会長ほか

会誌への掲載：平成30年11月号

4) 果樹部門

期 日：平成30年6月29日

場 所：本会会議室

出席者：(敬称略・順不同)

(受章農家)

島田 満沖 (香川県善通寺市)

(現地指導者)

氏家 英樹 (香川県中讃農業改良普及センター副主幹)

(学識経験者)

福元 将志 (座長・元(独)農研機構果樹研究所所長)

瀧口 和徳 (東京青果(株)取締役)

徳田 博美 (三重大学生物資源学研究科教授)

佐藤 紳 (農林水産省生産局園芸作物課長)

(本会) 吉田会長、小栗副会長ほか

会誌への掲載：平成30年12月号

5) 農産部門

期 日：平成30年7月19日

場 所：本会会議室

出席者：(敬称略・順不同)

(受章農家)

和氣 勝英 (栃木県塩谷郡塩谷町)

(現地指導者)

大和田輝昌 (栃木県塩谷南那須農業振興事務所経営普及部部長補佐
(総括) 兼農畜産課長)

(学識経験者)

大杉 立 (座長・東京農業大学客員教授、本会理事、農芸委員)

西川 孝一 ((公財)日本特産農作物種苗協会理事長、本会農芸委員)

八巻 正 (元(独)農研機構理事)

堺田 輝也 (農林水産省政策統括官付穀物課長)

(本会) 吉田会長、小栗副会長ほか

会誌への掲載：平成31年1月号

6) 複合部門

期 日：平成30年9月7日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

佐々木郁郎（宮城県加美郡加美町）

（現地指導者）

増田 秀平（宮城県大崎農業改良普及センター地域農業班技師）

（学識経験者）

小泉 浩郎（座長・（株）山崎農業研究所所長、本会農芸委員）

赤羽 弘文（長野県野菜花き試験場菌茸部）

丸山 清明（元農研機構理事、本会農芸委員）

堺田 輝也（農林水産省政策統括官付穀物課長）

（本会）吉田会長、小栗副会長ほか

会誌への掲載：平成31年2月号

(4) 表彰農家訪問調査の実施

平成29年度に表彰された農家の技術、経営内容等を広く紹介することを目的に次のとおり実施した。

1) 期 日：平成30年5月23日～24日

訪問農家：松本 榮・良子 氏（岩手県岩手郡岩手町、酪農経営）

訪 問 者：横内 囿生 氏（元農研機構理事兼畜産草地研究所長、本会農芸委員）、上原 泰樹（本会）

会誌への掲載：平成30年9月号

2) 期 日：平成30年7月2日～3日

訪問農家：和田 俊信 氏（富山県小矢部市、ハトムギ・稲作複合経営）

訪 問 者：平岩 進 氏（元北陸農業試験場長） 上原 泰樹（本会）

会誌への掲載：平成30年10月号

3) 期 日：平成30年7月25日～26日

訪問農家：越戸 俊男 氏（岩手県久慈市、菌床シイタケ作経営）

訪 問 者：吉岡 宏 氏（吉岡技術事務所代表、元野菜・茶業研究所長、本会農芸委員）、石黒 潔（本会）

会誌への掲載：平成30年11月号

- 4) 期 日：平成30年10月24日～25日
訪問農家：植木 悠文 氏（徳島県那賀郡那賀町、花き作経営）
訪問者：腰岡 政二 氏（日本大学生物資源科学部教授、元農研機構花き
研究所長）、石黒 潔（本会）
会誌への掲載：平成31年2月号
- 5) 期 日：平成30年11月1日～2日
訪問農家：田中藤右エ門氏（福井県福井市、稲・麦・大豆・ソバ作経営）
訪問者：小巻 克己 氏（元農研機構東北農業研究センター所長、本会農
芸委員）、上原 泰樹（本会）
会誌への掲載：平成31年3月号
- 6) 期 日：平成30年11月28日～29日
訪問農家：八並 秀敏 氏（長崎県佐世保市、温州ミカン専作経営）
訪問者：福元 将志 氏（元農研機構果樹研究所長）、松尾 元（本会）
会誌への掲載：平成31年4月号

(5) 全国農業青年クラブ連絡協議会（全協）及び全国指導農業士連絡協議会（全指農）関係

- 1) 全国農業青年クラブ連絡協議会の事務局として、通常総会（平成30年6月27日）、日本4Hクラブ会長会議（平成30年6月28日、同11月5日～6日、平成31年2月27日）、第58回全国青年農業者会議（平成31年2月26日～27日）の開催等その活動に協力した。
- 2) 全国指導農業士連絡協議会の事務局として、役員会（平成30年6月8日、同年9月4日、同年12月4日、平成31年2月5日）、農林水産省との意見交換会（平成30年6月8日、同年9月4日、同年12月4日）、第41回指導農業士全国研究会（平成31年2月5日～6日）、総会（平成31年2月6日）の開催等その活動に協力した。

5 奨学金貸与事業

奨学金制度により、東京農業大学学長から推薦のあった農学部学生2名に対し、平成30年6月に奨学金を貸与した。

また、日本農業経営大学校校長から推薦のあった学生6名に対し、平成30年12月に奨学金を貸与した。

6 情報普及事業

- (1) 農業、農政、技術、経営等の動き、調査研究活動の成果、表彰農家の業績等を内容とする会誌「農業」を、毎月約3,000部刊行し会員等に配布した。

- (2) 会誌「農業」の内容の充実を図るため、平成30年4月10日及び10月10日に本会会議室において編集委員会を開催し、既刊「農業」の評価及び記事の内容・構成等について検討を行った。

編集委員（敬称略・50音順）

小川 奎 （公財）日本植物調節剤研究協会顧問

狩谷 昭男 （一財）いも類振興会顧問

鈴木 俊 東京農業大学名誉教授

松澤 厚 元日本農業新聞客員論説委員

本会 染会長、吉田副会長、雨宮事務局長（以上、第1回）、吉田会長、

小栗副会長、松尾事務局長（以上、第2回）、上原編集部長ほか

7 農事奨励事業 その他

(1) 支会活動関係

- 1) 平成30年7月27日、北海道支会の総会が札幌市で開催され、本会より吉田会長の代理として松尾事務局長が出席し、挨拶と最近の活動状況の報告を行った。
- 2) 平成31年1月31日、栃木支会の総会が宇都宮市で開催され、本会より吉田会長が出席し、挨拶と最近の活動状況の報告を行った。
- 3) 平成31年2月5日、山形支会の総会が東根市で開催され、本会より吉田会長が出席し、挨拶と最近の活動状況の報告を行った。
- 4) 平成31年2月7日、岩手支会の総会が盛岡市で開催され、本会より吉田会長が出席し、挨拶と最近の活動状況の報告を行った。
- 5) 平成31年2月8日、秋田支会の総会が秋田市で開催され、本会より吉田会長が出席し、挨拶と最近の活動状況の報告を行った。
- 6) 平成31年3月18日、新潟支会の総会が新潟市で開催され、本会より吉田会長が出席し、講演と最近の活動状況の報告を行った。

(2) 一般財団法人農林水産奨励会関係

1) 理事・評議員会

- ① 平成30年6月6日、平成30年度第1回通常理事会が開催され、「平成29年度事業報告及び決算承認の件、公益目的支出計画実施報告書承認の件、平成30年度定時評議員会招集決議の件、職務執行状況報告の件」等が審議され、原案どおり承認議決された。

② 平成30年6月21日、平成30年度定時評議員会が開催され「平成29年度事業報告及び決算承認等の件、公益目的支出計画実施報告書報告の件、平成30年度事業計画及び収支予算報告の件」等が審議され、原案どおり承認議決された。

③ 平成31年3月20日、平成30年度第2回通常理事会が開催され、「平成31年度事業計画及び収支予算承認の件」等が審議された。

2) 常務役員会

定例的に開催し、三会堂ビルの管理運営等重要事項が審議された。

(3) 東京農業大学関係

1) 東京農業大学の平成30年度入学式が、平成30年4月2日同大学世田谷キャンパス桜丘アリーナ（東京都世田谷区）において挙行され、本会から染会長が出席して祝意を表した。また、生物産業学部入学式が4月4日オホーツクキャンパス体育館（北海道網走市）で挙行され、染会長から祝意を表した。

2) 三会堂ビルロビーにおいて、6月7日から、「食と農」の博物館の協力を得て、「足踏み脱穀機」（昭和44年蒐集）をそれまでの「唐箕」に換えて、展示している。

3) 東京農業大学生物産業学部（北海道網走市）の平成30年度学位記授与式が平成31年3月17日に挙行され、吉田会長から祝意を表すとともに、卒業論文等成績優秀な学生4名に対して大日本農会賞を授与した。

4) 東京農業大学（東京都世田谷区）の平成30年度学位記授与式が平成31年3月20日に挙行され、吉田会長が出席して祝意を表すとともに、卒業論文等成績優秀な学生11名に対して大日本農会賞を授与した。

5) 東京農業大学農学部（神奈川県厚木市）の平成30年度学位記授与式が平成31年3月21日に挙行され、吉田会長が出席して祝意を表すとともに、卒業論文等成績優秀な学生3名に対して大日本農会賞を授与した。

(4) 伊勢神宮関係

平成30年4月4日、伊勢神宮神田祭場において執り行われた「下種祭」に松尾技術顧問が参列した。また、同年9月5日、同祭場で執り行われた「抜穂祭」に小栗副会長が参列した。

(5) 慶弔

平成30年7月本会名誉会員岸國平氏が逝去されたので、本会において弔意を表した。

平成30年秋の叙勲において、本会名誉会員太田信介氏と本会農芸委員柴田正貴氏が瑞宝中綬章、本会前監事南波利昭氏が瑞宝小綬章の榮に浴されたので、本会において祝意を表した。

事業報告の附属明細書

該当なし